

『食堂のおばちゃん』『婚活食堂』『うれしい居酒屋』3シリーズ100万部突破 松本清張賞 受賞作家・山口恵以子 初の児童書発売！！

株式会社理論社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田崎勝也)は『給食のおばちゃん』シリーズ(作:山口恵以子 絵:彩田花道)を2026年4月20日(月)より発売いたしました。



＼食べてみたくなる！／
今作で出てくるご当地メニュー

- ★熊本 太平燕・からし蓮根
- ★北海道 ラム肉のキーマカレー
- ★大阪 串揚げ・ちりとり鍋
- ★徳島 半田そうめん・鳴門金時芋
- ★長野 山賊焼き・アスパラガス

作/山口恵以子 絵/彩田花道
本体1,320円(税込)
ISBN978-4-652-20748-2
四六判並製 176ページ

【内容】

伝説の管理栄養士として知られる昼間明子(ひるま・あきこ)は、<給食のおばちゃん>の愛称で、子どもたちに親しまれている。全国各地の小学校をめぐる、ご当地の食材を使った美味しい給食を考える。第一話は、熊本県が舞台。今日のメニューは、熊本名物の春雨スープ。クラスには、SNS投稿をしている美優という女子生徒がいる。美優は「家では満足な食事をさせてもらえず、学校給食だけが楽しみ」という嘘の投稿をしていた。ところが、春雨スープの記事を載せたところから、「投稿者はこの学校の児童だ」という噂がひろがる。追いつめられていく美優に、給食のおばちゃんはアドバイスをおくる。第二話は、運動会リレーでいつも補欠の女子。第三話は、食べることが苦手な男子。…それぞれ問題や悩みをかかえる子どもたちに、おばちゃんが「給食」とおして向き合い、見事解決していきます。

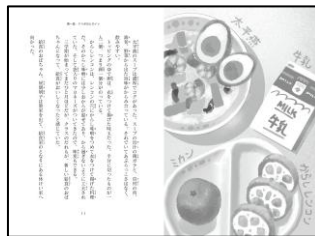
<おなか>も<心>も満たされる、今こどもたちに読んでほしい人情ストーリー。

給食は地元の有名食材を使用した献立になっており、名物料理等に関する内容も盛りだくさんで食育的内容満載！もちろん舞台となる県だけでなく、どの地域にお住まいの方でも楽しく読めるシリーズです。

続刊は7月刊行予定！！

【編集者コメント】

「食堂のおばちゃん」「婚活食堂」「うれしい居酒屋」の人気作家・山口恵以子が、子どもたちにおくる《食》と《心》のストーリー。



山口恵以子

1958年、東京都江戸川区生まれ。早稲田大学文学部卒業。会社勤めをしながら松竹シナリオ研究所で学び、脚本家を目指し、プロットライターとして活動。その後、丸の内新聞事業協同組合の社員食堂に勤務しながら、小説の執筆に取り組む。2007年『邪剣始末』で作家デビュー。2013年『月下上海』で第20回松本清張賞を受賞。社員食堂勤務をしながら執筆したことから「食堂のおばちゃん」が受賞した」と話題になった。その他の著書に『食堂のおばちゃん』『婚活食堂』『うれしい居酒屋』の「食と酒と人情」の3シリーズや、『工場のおばちゃん、あしたの朝子』『恋形見』『毒母ですが、なにか』『夜の塩』『ライト・スタッフ』『バナナケーキの幸福』『いつでも母と』『見てはいけない』、共著に『猿と猿回し』『超実践！60歳から小説家になる』などがある。



撮影：山崎真由子